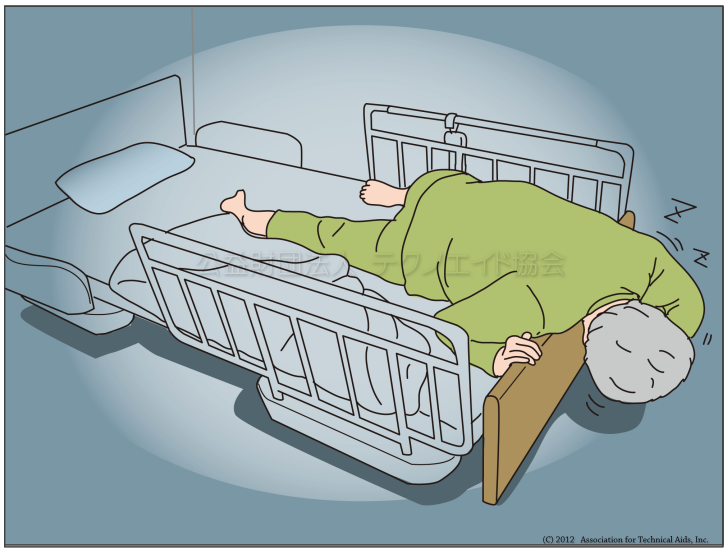
Case：180

フットボード側から転落しそうになる

場面の説明

フットボードが高さが低かったため、ベッドから転落しそうになった



利用シーン	起居・就寝 夜間
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

事故は、往々にして「まさか」という状況で発生します。この事例ではなぜ足側に頭が向いたのか、さらになぜ落ちそうになっていたのか、その原因ははっきりしません。使用していたベッドは、ヘッドボードやベッドの柵（サイドレール）と比べてフットボードが低いタイプだったので、利用者がいざりながらフットボード側からベッドを降りようとしたのかもしれません。事故を防ぐ環境づくりには、心理的な要素の検討が必要な場合もあります。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：寝相が悪かった
人：認知症の症状があった
人：転落する危険があることを予知していなかった
モノ：ボードが簡単に乗り越えられる高さだった

Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.